

「繭から織物までの体験セミナー」参加者募集

日本絹の里では、絹織物を作るための、「座繰り」・「撚糸」・「精練」・「染色」・「手織り」の工程について、6日間のプログラムで専門家による講義や体験で学習していただく「繭から織物までの体験セミナー」を開催いたします。最終の「手織り」の体験では、「テーブルセンター」と「真綿糸を使ったコースター」を作ることができます。

皆様のご参加をお待ちしております！！



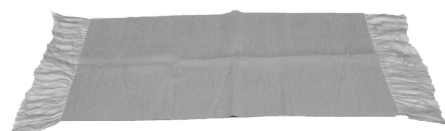
座繰り

精練



染色

手織り



○テーブルセンター
(サイズ 35cm×70cm)



○コースター
(サイズ 13cm×13cm)

(詳しい内容や日程等は裏面をご覧ください)

◆会場 日本絹の里 (染色体験室・手織り体験室)

◆開講時間 9:30～16:00 ※2日目以降は 10:00～

※各工程により時間が変わることがあります

◆受講料 11,500円 (教材費含む) ※1日目に徴収いたします

◆募集人数 15名 (応募者多数の場合は抽選となります)

◆対象者 18歳以上の方、6日間の日程全てに出席が可能な方

◆応募方法 往復ハガキ 〆切 平成30年10月17日(水)必着

往信裏面に、①氏名(ふりがな)、②郵便番号・住所、③電話番号、
④年齢、⑤5・6日目「手織り」のA～E班のうち希望の日程(第3希望まで)、

返信あて名面に、ご自身の郵便番号・住所、氏名

を記入のうえ、日本絹の里「繭から織物までの体験セミナー係」あてに
お申し込みください。

「繭から織物までの体験セミナー」日程表

開催日			開催内容	
1 日目	11/2 (金)		講習	○製糸技術の移り変わり ○座繰り生糸の特徴 ○真綿つむぎ糸用の煮繭の実演・・・など
			体験	○座繰り器を使用しての体験 ○小枠から揚げ返し体験
			※ポイント 繭の個数や、糸の重さ、長さにより織度（デニール）を計算	
2 日目	11/7 (水)		講習	○撚糸・精練について ○糸作りについて
			体験	○精練
			※ポイント 織度や撚糸の違いによる糸の風合いを学ぶ	
3 日目	11/12 (月)		講習	○織物について、糸について
			体験	○真綿つむぎ
			※ポイント 織物と糸の関係について学ぶ	
4 日目	11/14 (水)		講習	○糸染め
			体験	○糸染め
			※ポイント 化学染料を用いて、濃度の違いや混色による色合いを学ぶ ※テーブルセンター用のよこ糸（縹糸の絹糸）を染色します。	
5・6 日目	A 班	11/21(水) ～22(木)	体験	○手織り コースター（真綿糸使用） テーブルセンター（2本取り）
	B 班	11/28(水) ～29(木)	※専用の織機(3台)、参加者15名の中から3名1組に分けます。	
	C 班	12/1(土) ～2(日)	※「コースター」と「テーブルセンター」を織り上げるには、 2日程度必要とされるため、連続した2日間を設定しています。	
	D 班	12/5(水) ～6(木)	※2日間ともご都合がつくA～Eの班を、第3希望まで応募は がきにご記入ください。	
	E 班	12/8(土) ～9(日)		